

## プレスリリース

平成 18 年 1 月 11 日

株式会社ゼルライン・ジャパン

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 2-4-9

Tel.03-5537-5883

代表取締役 土橋 尚暉

---

ゼルライン・ジャパン、高速電力線通信 (PLC) 用製品への組み込みが可能な、24Mbps クラス高速 PLC モジュール「XMDL-2100」を、2006 年第 1 四半期販売開始。

---

韓国的高速電力線通信 (PLC = Power Line Communication) 用 LSI メーカー、ゼルライン社の日本法人である株式会社ゼルライン・ジャパン (本社：東京) は、24Mbps クラス高速 PLC モジュール「XMDL-2100」の販売を、2006 年第 1 四半期に開始すると発表した。

電力線通信は、オフィスや家庭にある電源コンセントをネットワークコネクタとして使用するため、2006 年に予定されている通信法の規制緩和による認可に向けて、構内ネットワーク (LAN) 高速化の切り札として、各種ネットワーク製品への利用が期待されている。

国内ではまだ電波法により認可されていない PLC だが、アジア諸国では導入が先行しており、韓国ゼルライン社の開発した PLC 用 LSI、および高圧～低圧対応 PLC システム機器など最大通信速度 24Mbps の製品群は、韓国、中国、マレーシアなど各国に出荷されている。今回発表した「XMDL-2100」は、同社の実績ある 24Mbps PLC Chip「XPLC21」を基板上に搭載した機器組み込み用のモジュールで、インターフェイスとしては MII×1 ポート、RS-232C×1 ポート、PLC coupling signal を搭載、Xeline protocol による遠隔制御、監視サポートを実現しているため、監視カメラやテレビ電話型のドアホンなどのネットワーク製品、ホームゲートウェイ家電機器などへの簡単な組み込みが可能で、対応製品の開発期間短縮が可能になる。

ゼルライン・ジャパンは、2003 年に設立された「PLC-J」(高速電力線通信推進協議会) の会員として、電力線通信の高速化技術、既存システムとの共存技術などの検証を行ってきた。また、2004 年には近畿総合通信局より実験用高速電力線搬送設備の許可を受け、関西地区にて漏洩電界低減の実証実験を実施するなどの実績を積んでおり、万を持して PLC 用 LSI の販売に乗り出す。販売代理店は株式会社 PALTEK (本社：横浜)。

販売予定価格：XMDL-2100 20 万円台予定

株式会社ゼルライン・ジャパン

1995 年に設立された韓国のファブレス LSI メーカーの日本法人として、日本市場における PLC 普及活動を目的に 2002 年に設立された。

---

このリリースに関する問合せ先

(株)ゼルライン・ジャパン

電話：03(5537)5883

URL <http://www.xeline.co.jp/>

E メール：[info\\_xeline@xeline.co.jp](mailto:info_xeline@xeline.co.jp) 担当：森、南

---